

2026年5月26日

各位

THE WHY HOW DO COMPANY 株式会社  
 代表取締役社長 亀田 信吾  
 (コード番号：3823 東証スタンダード)  
 問合せ先：管理本部総務部長 副島 博  
 電話番号：(03) 4405-5460

業績予想の公表に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、下記のとおり、2026年4月期（2025年9月1日～2026年4月30日）の連結業績予想を公表いたします。

なお、当社は、2026年4月14日公表の「業績予想の修正（取り下げ）に関するお知らせ」のとおり、決算期の変更に伴い連結業績予想を取り下げしておりますので、増減額は前期実績に対する数値を記載しております。

記

1. 2026年4月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年4月30日）

2026年4月期の通期連結業績として、売上高 23 億 3 千 1 百万円（前期は 17 億 5 千 1 百万円）、調整後 EBITDA は 29 百万円の黒字を予想しております。

	売上高	営業利益	調整後 営業利益	調整後 EBITDA
前期実績（A） （2025年8月期）	1,751	△72	—	—
業績予想（B） （2026年4月期）	2,331	△473	△19	18
増減額（B－A）	580	△390	—	—

※調整後営業利益は、営業利益に M&A 関連費、償却費（のれん償却・無形償却）を戻し入れて算出しております。調整後 EBITDA は、営業利益に減価償却費、引当金繰入、他勘定受入高及び M&A 関連費、償却費（のれん償却・無形償却）を戻し入れて算出しております。

なお、前期実績の調整後営業利益及び調整後 EBITDA は算出していないため、表示しておりません。

2. 連結業績予想公表の理由

前記のとおり、当社は決算期変更に伴い当期が8ヶ月の変則決算になることから業績予想を取り下げ、5月を目途として公表することとしておりました。その後精査した結果、現時点で合理的な算出が可能となった数値について、公表いたします。

前期に M&A により取得した2社に加え、当期に取得した2社による業績貢献の結果、売上高は12ヶ月決算の前期に580百万円を積み増す見込みとなりました。また、M&A 関連費の計上により営業利益は赤字となる見込みですが、事業の実力を表す調整後営業利益は黒字化まであと一步を残すところまでとなり、調整後 EBITDA については黒字化する見込みとなりました。

以上